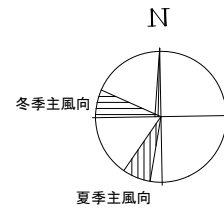


①本部構内 駐車・駐輪状況現状確認図（案）

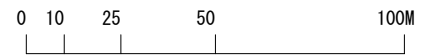
確認日時：平成23年4月28日午後
平成23年5月13日午後
平成23年5月18日午後

特記事項

- ①確認図のそれぞれの台数は、上記確認日の平均的な台数とした。
- ②駐車場と駐車スペースは、スペース数とし、路上駐車台数は、実際の車両台数とした。
- ③駐輪場について、屋根つきとブロックやライン引きの駐輪場は、駐輪可能台数とした。路上駐輪台数は、実際の駐輪台数とした。
- ④バイク駐車場は、スペース数とした。ミニバイクでバイク駐車場以外の駐車は、自転車としてカウントした。



S=1/2,000



凡 例		
	駐輪場（屋根付）	457
	駐輪場（ライン・ブロック）	3,263
	路上駐輪台数	2,980
	バイク駐車場（ミニバイク除く）	193
	駐車場（ライン・ローフ）	191
	駐車可能スペース	68
	路上駐車台数	61
		6,700
		320

②本部構内放置自転車等整理状況

放置自転車等整理状況

(単位：台)

区 分	平成 22 年 度	平成 21 年 度	平成 20 年度	備 考
整理作業対象台数	5,400	5,650	5,680	※1
整理台数	1,239	1,188	1,115	※2
自転車	1,177	1,150	1,084	
バイク(原付含む)	62	38	31	
撤去台数	1,174	1,150	984	
自転車	1,174	1,150	983	
バイク(原付含む)	0	0	1	

※1 放置自転車等（バイク含む）整理作業時における台数（シール貼付数）

※2 放置車両整理時の台数（シール貼付2ヶ月後）

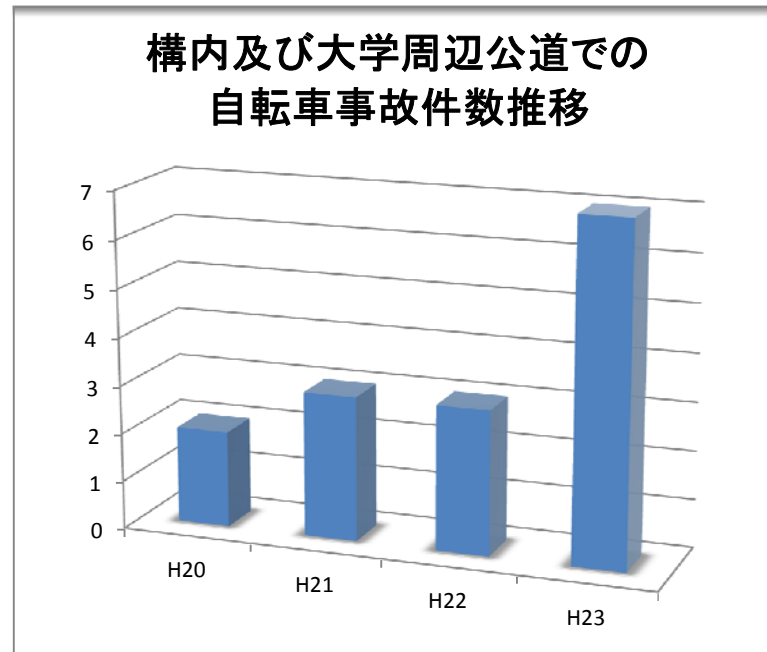
③ 平成20年度～平成23年度自転車の関わる事故等の一覧表(構内および構内近傍の路上のみ)

年度	番号	月	日	曜日	事業場	部局名	災害の種類	作業の種類	事故の型	災害状況・傷病名	今後の対応(該当部局回答)	休日数	性別
20	22	7	10	木	吉田	東南アジア研究所	労働災害	(H)その他	交通事故	勤務時間内、学内を自転車で移動中、自転車同士でぶつかった・鼻等負傷		0	男
20	67	11	28	金	病院	医学部附属病院	労働災害	(H)その他	交通事故	敷地内の地下道を自転車で走行中、対行してきた別の自転車と接触し転倒した。右肘関節脱臼骨折。		3	男
21	6	4	23	木	吉田	理学研究科	労働災害	(H)その他	交通事故	別棟への物品納入確認のため自転車で移動中、不意に飛び出してきた自転車と接触。転倒し全身強打。京大病院にて受診し、右手小指と顎部位に擦り傷、右手首捻と診断された。休業なし。	自転車に乗る際は安全運転を心がけ、前方をよく確認し、スピードを出しすぎないようにする。	0	男
21	14	5	22	金	病院	医学部附属病院	労働災害	(H)その他	交通事故	南西病棟から外来棟へ自転車で移動中、ブレーキをかけたところ雨のためタイヤが滑り、地下通路に突入し、転倒した。左膝骨折、打撲、切り傷。休業なし。	雨の日には自転車に乗らない。	0	女
21	60	12	1	火	吉田	経済研究所	労働災害	(H)その他	交通事故	勤務時間中、吉田構内附属図書館北東側の交差する四つ角で、自転車で図書館北側通路を東向きに走行中、南下してきた軽トラックの側面に衝突、転倒した。救急車で病院に運ばれたが、意識もあり検査結果も異常はなく、頭部にたんこぶができた程度である。休業なし。	業務遂行中の事故は誰にでも、どのようにでも起こりうることであり、勤務に際しては充分気をつけなければならないということは、研究所採用時の安全衛生教育として、全雇用者に対して行っていることである。今回の事故は、特に業務内外を問わず日常起こりうるのと同様の危険が業務中に起こったケースと言えるが、今後の雇い入れ時安全衛生教育の際には、研究所の所員にこういった事例があったということを伝え、再発の防止に役立てたい。	0	男
22	40	8	2	月	吉田	情報学研究科	通勤災害	(G)通勤・通学時の事故	交通事故	職員が駐輪場から自転車に乗り歩道へ出たところ、左側から直進してきた自転車と接触、転倒し右半身を強打した。	駐輪場から歩道に出る際に一旦停止を行わなかったこと、相手側の右側通行及び歩道上でのスピードの出し過ぎが原因と考えられ、教職員に対して通勤時における注意喚起を行う。	5	女
22	76	11	25	木	吉田	理学研究科	労働災害	(H)その他	転倒	会議終了後、自転車に乗ろうとしたとき足を滑らせ転倒し腰を強打した。(構内)	早く追いつこうとし冷静な判断ができなかったことが原因で、時間の余裕を持つようにする。学内に注意喚起を呼びかける。	0	男
22	103	2	18	金	桂	工学研究科	学生災害	(G)通勤・通学時の事故	転倒	自転車で通学途中に持病の発作が起こり転倒した。(近くの路上)	前日に服薬していなかったことが事故の原因と思われ、今後服薬を忘れないことと今回の発作についても主治医と相談し適切な対応を行う。	0	男
23	3	4	11	月	吉田	産官学連携本部	通勤災害	(G)通勤・通学時の事故	転倒	自転車で通勤途中、道路で転倒し負傷した。(近くの路上)	始業時間に間に合うよう急いでいたことが原因で、より安全なスピードで乗るようにする。	1	女
23	6	4	14	木	吉田	工学研究科	学生災害	(H)その他	交通事故	自転車で走行中、デリバリー車と衝突、転倒し負傷した。	学生への交通安全指導の強化を検討し、対応策を相談。学内の交通事故は全学としての対応が必要であり、学生、出入り業者等に注意喚起の通知、掲示等を行う必要がある。	1	女

③ 平成20年度～平成23年度自転車の関わる事故等の一覧表(構内および構内近傍の路上のみ)

年度	番号	月	日	曜日	事業場	部局名	災害の種類	作業の種類	事故の型	災害状況・傷病名	今後の対応(該当部局回答)	休日数	性別
23	22	5	9	月	吉田	生命科学 研究科	通勤災害	(G)通勤・通学時の事故	転倒	自転車で出勤途中に、自動車を避けようとしてガードレールに衝突した。(近くの路上)	当人に対して安全運転に努めるよう注意し、研究科内に安全運転を心がけるよう周知し注意喚起を行った。	0	男
23	18	5	10	火	吉田	薬学研究 科	学生災害	(G)通勤・通学時の事故	転倒	自転車で通学時に傘を右手ハンドルにかけて走行中、傘が前輪のスポークに引っかかり転倒した。	自転車の走行について十分注意するよう指導するとともに機会を見て研究科内に注意喚起を行う。	0	男
23	25	5	26	木	桂	工学研究 科	学生災害	(G)通勤・通学時の事故	転倒	授業を受けるため自転車で門に入った際、前輪に傘が引っかかり転倒した。	授業開始時間が迫っており急いでいたことが原因で、余裕を持って登校すること、自転車走行には十分注意するよう指導した。	0	男
23	33	6	8	水	吉田	施設部共用施設 アセットマネジメント センター	通勤災害	(G)通勤・通学時の事故	交通事故	駐車場へ入るため左折した際、後方から直進してきたバイクが接触した。(入構時)	左折する際の後方への注意が散漫であったこととバイク運転者の前方不注意が原因であり、左折する際は後方への注意を怠らないことと、事故について部局内へ周知し注意喚起を行う。	0	男
23	34	6	6	月	桂	工学研究 科	学生災害	(G)通勤・通学時の事故	転倒	自転車で通学途中に人を避けようとして転倒した。(入構時)	運転者の注意が十分でなかったことが原因で、工学研究科附属環境安全衛生センターのセンター通信に事例を掲載し注意喚起を図る。	4	男

年度	構内及び大学 周辺公道での 自転車事故件 数推移
H20	2
H21	3
H22	3
H23	7



④本部構内駐車許可証発行枚数

本部構内駐車許可証発行枚数

(単位：枚)

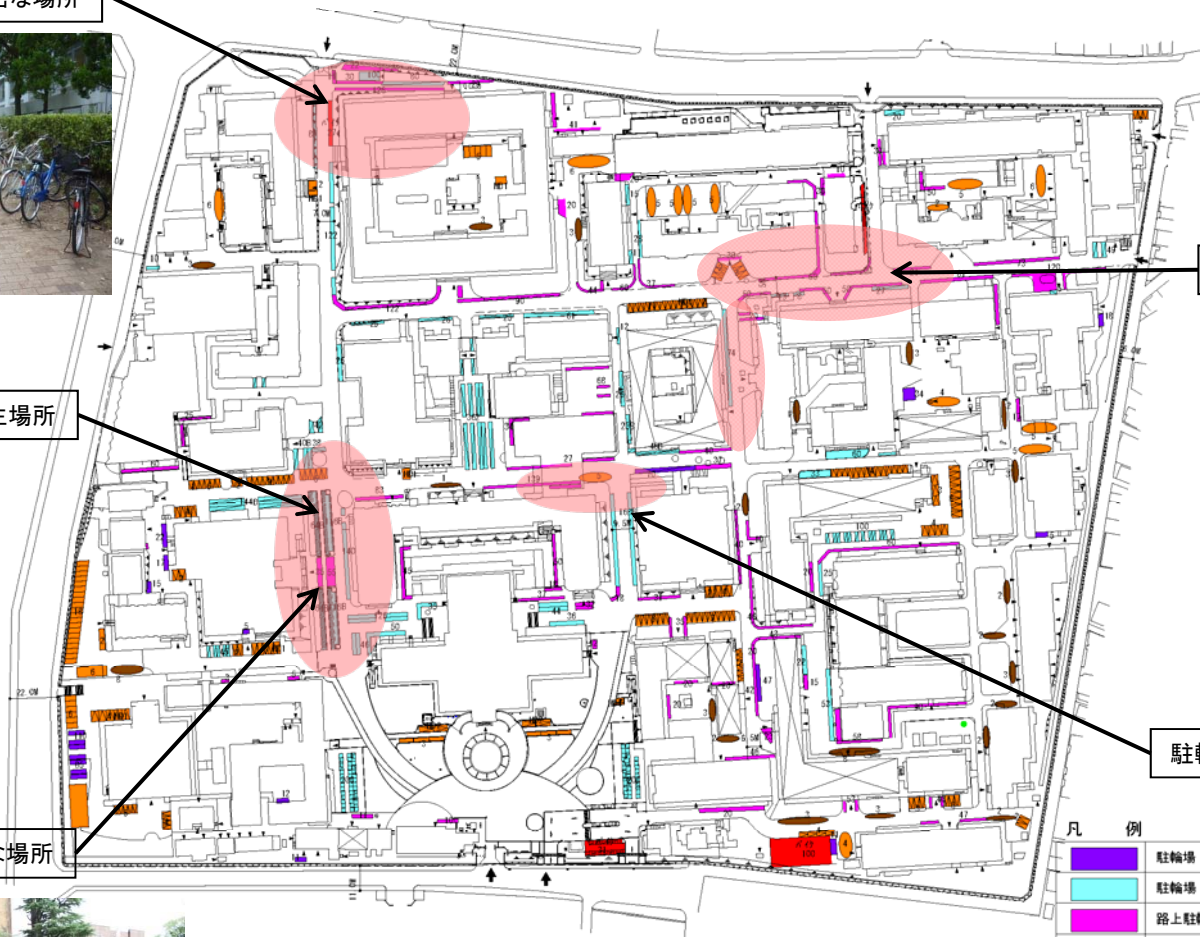
区 分	平成 22 年 度	平成 21 年 度	平成 20 年 度
一般入構・駐車許可証	410	390	397
教職員	169	161	166
業者	241	229	238
臨時入構許可証（1日平均）	371	414	424
教職員	120	107	99
学生	59	67	77
一般（業者含む）	192	240	248
合 計	781	804	821

⑤ 吉田キャンパス本部構内の現状(駐輪状況の過密な場所等)

駐輪状況の過密な場所



構内交通事故発生場所



自転車歩行者の過密な構内道路



駐輪状況の過密な場所

駐輪状況の過密な場所

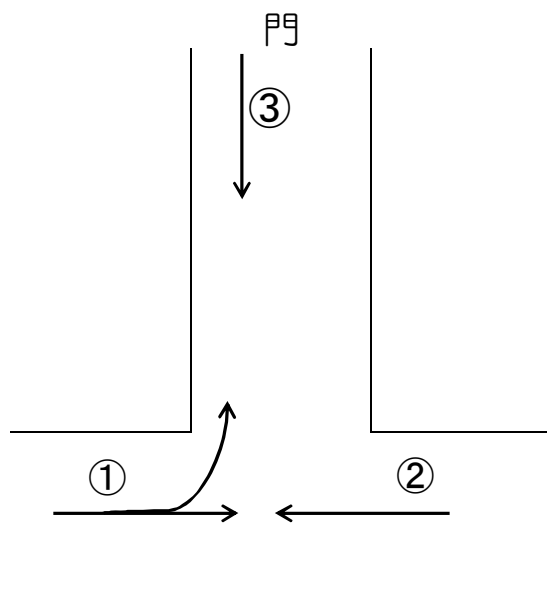


S=1/2,000

0 10 25 50 100M

凡 例		
	駐輪場 (屋根付)	457
	駐輪場 (ライ・ブ・ロッカ)	3,263
	路上駐輪台数	2,980
	バイク駐輪場 (ミニバイク除く)	193
	駐輪場 (ライ・ローブ)	191
	駐車可能スペース	68
	路上駐車台数	61
		-6,700
		-320

⑥ 工学部3号館北側T字路の通行状況



2011.5.19(木) 10:15~10:33交通量

(単位：台、人)

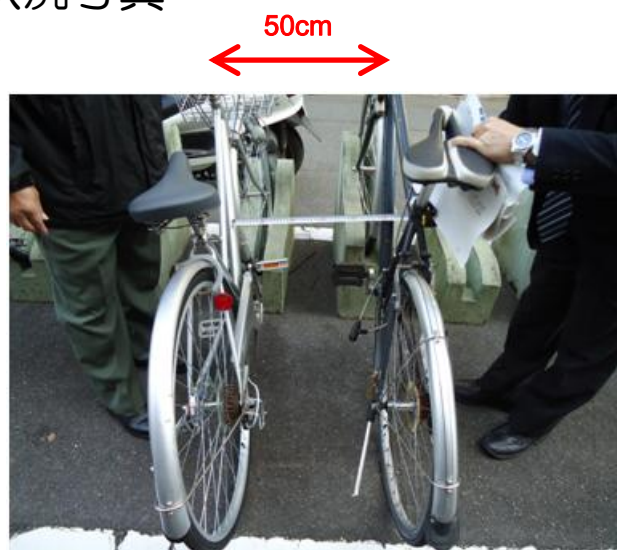
	自転車 (ミニバイク含む)	バイク	人	車
①	143	0	27	2
②	15	1	5	3
③	233	1	38	1
計	391	2	70	6



⑦ 駐輪状況写真



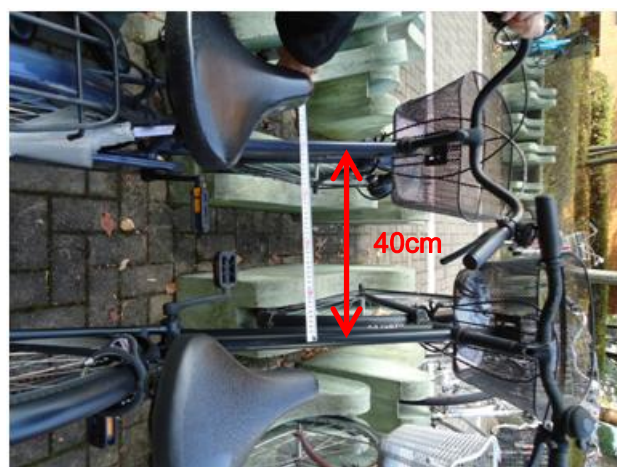
附属図書館北側①



附属図書館北側②



附属図書館東側①



附属図書館東側②



総合研究1号館東側①



総合研究1号館東側②



総合研究2号館北側①



総合研究2号館北側②



総合研究2号館北側③

⑧ 学生教育研究災害傷害保険の支払い請求の一覧

単位（人）

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
総請求件数	39	41	90	101	162	
通学中事故等（内数）	3	4	13	12	10	
施設間移動中の事故等（内数）	0	1	2	0	0	

■注釈

※平成23年度は11月末までに保険支払いのあったものまで。

※通学の事故等の請求要件は、下記の場合である。

入院1日より

外来通院回数7日以上

⑨ 学生賠償責任保険給付事例

加入 年度	生協名	性別	大分類	中分類	交渉	事故状況	有無責	支	払	日	支払保険金
08	京都大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車で交差点に進入したところ、左方からきた相手バイクが自転車に気付き、接触はしなかったが、転倒して負傷。バイクも損傷した。	対人対物	09	11	25	366,616
09	京都大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車で交差点直進時、曲がって来た相手車両と接触。ボンネットに乗り上げて下に落ち、相手車のナンバープレートとボンネット付近に傷を付けた。	対物	10	04	30	171,750
06	京都大	女	日常生活	自転車事故	有	自転車で信号のない交差点で直進しようとした際、横から来た自転車と接触して相手が転倒、負傷した。	対人	10	05	20	64,092
09	京都大	女	日常生活	自転車事故	有	夜、自転車で歩道を走行中、歩行者と接触して負傷させた。	対人	09	10	23	337,123
09	京都大	男	日常生活	自転車事故		自転車走行中、やや前方で同方向に走行していた自転車が左折をして、ブレーキが間に合わずに接触して負傷させた。	対人	09	11	02	557,254
04	京都大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車走行中、歩行者が道路に飛び出してきたため、接触して負傷させた。	対人	10	02	23	366,577
08	京都大	共栄	日常生活	自転車事故		友人2名と自転車で走行中、1番後ろを走行していて対向の自転車と衝突しそうになり、お互い同じ方向に避けようとしたため、接触して負傷させた。	対人	10	02	01	27,077
09	京都大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車走行中に歩行者が飛び出てきて、接触し負傷させた。	対人	09	09	29	883,240
03	京都大	男	日常生活	自転車事故	有	右肩に荷物をかけて自転車走行していたところ、停車中のタクシーと接触。車体を損傷させた。	対物	10	05	24	65,290
05	京都大	男	日常生活	自転車事故	有	駐車場から歩道に自転車が出ようとした際、右方から来た自転車と接触して負傷させ、自転車も損傷した。	対人対物	10	05	07	16,728
10	中京大	男	日常生活	自転車事故	有	雨の中を自転車走行中、傘をさしていたため前が見えず、駐車場から道路に出ようと停止中の自動車にぶつかり損傷させた。	対物	10	05	11	193,599
09	京都大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車走行中、飲食店のドアにぶつかり、ガラスを破損した。	対物	10	05	11	133,329
06	京都大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車で下校中、信号の有る交差点を右折しようとして斜めに進路変更した為、後方から来たオートバイと接触。相手は転倒負傷し、オートバイも損傷した。	対人対物	10	05	12	89,901
10	京都大	男	日常生活	自転車事故	無	細い路地を自転車走行中、前から自動車が来たため、左に停車中の自動車の左側を通り抜けようとしたところ、持っていたビニール袋が当たり、車体を損傷させた。	対物	10	05	20	111,878
10	京都大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車走行中、コンビニから出てきた歩行者と接触して負傷させた。	対人	10	05	27	13,400
04	京都大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車走行中、脇見をしていて駐車中の相手車両にぶつかり車体を損傷させた。	対物	10	06	18	102,573
09	京都大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車走行中、車にぶつかり車体を損傷させた。	対物	10	06	30	185,000
08	京都大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車で横断歩道を渡ったところ、対向から右折して来たバイクがよけるために転倒、負傷し、バイクも破損した。	対人対物	10	07	30	168,564
10	京都大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車走行中、少し脇見をしていたため車に気付くのが遅れ、雨でタイヤが滑り避けきれずぶつかった。	対物	10	07	26	168,250
10	京都大	女	日常生活	自転車事故	有	自転車走行中、自動車と接触して損傷させた。	対物	10	08	09	3,324
08	京都大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車で走行中、トラックの陰から出てきた人と接触して負傷させた。	対人	10	10	07	11,560

⑨ 学生賠償責任保険給付事例

加入 年度	生協名	性別	大分類	中分類	交渉	事故状況	有無責	支	払	日	支払保険金
07	京成大	男	日常生活	自転車事故		自転車走行中、出会い頭で衝突。相手の確認は出来ていたが相手が停止していたので踏み込んだところ、相手も同時に踏み込んできて衝突し相手が転倒し負傷した。	対人	10	10	28	8,280
05	三重大	男	日常生活	水もれ事故	有	浴室のシャワーを出したまま忘れて寝てしまい階下に水漏れ損害を与えた。	対物	10	10	19	403,550
10	京成大	男	日常生活	自転車事故	有	信号のない横断歩道を自転車で行中、脇から走ってきた自動車と出会い頭に衝突して損傷させた。	対物	10	10	01	54,551
09	京成大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車を止める際、隣に止まっていた自転車に接触。その自転車が倒れて更に隣に停車中の自動車に接触し車両に損傷を与えた。	対物	10	10	01	84,045
09	京成大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車走行中、右折した先で自転車と出会い頭に衝突して負傷させた。	対人	10	11	16	134,533
07	京成大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車走行中、信号待ちのタクシーを右側から避けて右折しようとしたところ、左折して来たバイクと衝突しそうになり互いにブレーキをかけたところ相手が転倒し負傷、バイクも破損した。	対人対物	10	11	09	179,001
10	京成大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車走行中、歩行者に接触して負傷させた。	対人	10	11	15	38,170
07	京成大	女	日常生活	自転車事故	有	自転車搭乗中、赤信号で道路を渡ろうとして、青信号で進んできたオートバイと接触しそうになった。相手が急ブレーキをかけ転倒し、打撲と擦り傷を負い、バイクも損傷した。	対人対物	10	12	17	267,499
08	京成大	女	日常生活	自転車事故	有	自転車直進中、病院入り口から走って出て来た歩行者が、右方から来た別の自転車を避けようとして出て来て接触し転倒、負傷した。	対人	11	02	21	44,300
10	京成大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車で横断歩道を赤信号で渡ってしまい、左から来た車両と接触し損傷させた。	対物	11	02	08	222,088
09	京成大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車で直進中に、右方から直進してきた自動車に気付かず交差点に入り、気付いた時にブレーキをかけたが間に合わず接触し損傷させた。	対物	11	03	03	194,000
06	京成大	男	日常生活	自転車事故	無	自転車で走行中、左路肩にタクシーが駐車していたため、タクシーの右側を通過した。その時手に持っていたビニール傘を前輪に巻き込み転倒し、タクシーに接触し損傷させた。	対物	11	03	23	28,140
10	京成大	男	日常生活	自転車事故	有	自転車で走行中、荷物をたくさん積んで走行していたためバランスを崩し近くのビザ屋のバイク2台に倒れこみ、損害を出した。	対物	11	03	28	38,020

5,733,302